

要 望 書

令和3年11月4日

苫小牧廃棄物協同組合

苫小牧市長
岩倉博文様

一般廃棄物の収集運搬業務に関する要望書

平素より、当組合に対しましてご指導とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
本年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市民生活が脅かされるとともに生活様式が変わることによって家庭ごみも大きな変化がありました。

家庭系一般廃棄物の収集の現場では、コロナ禍による外出自粛の影響等からごみ量が増加し、特にプラスチックの増加が著しい状況にあります。

さらに戸別収集件数の増加やごみステーションのサークル化によって収集運搬時間はますます増大し、日没が早い昨今の季節では暗い中での作業となっております。これからの冬季間においては路面の凍結の要素も加わり、極めて劣悪な作業環境となります。

これまでも増加する時間を収集車両の増車や作業の効率化によって補ってまいりましたが、市民生活に直結する本事業の安定的な継続を確保するためには収集運搬時間に伴う収集運搬車両と、それに伴う収集作業員の確保が不可欠になります。

このような状況において協同組合としては「相互扶助」の精神に立ち返り、組合員及びその家族、さらに廃棄物処理やリサイクル業に従事する方々にも対象を拡大してコロナワクチンの職域接種を行いました。この接種にあってもリサイクルプラザの会場提供等、市から大きなご支援をいただきましたことをお礼申し上げますとともに、今後も市民サービスの向上と塵芥収集の社会的使命を果たすとともに、安定的で効率的な業務の継続ができますように次の事項について要望いたします。

令和3年11月4日

苫小牧廃棄物協同組合
代表理事 渡辺健治



要望事項

- ① 収集運搬時間に基づく適正な車両台数を確保していただきたい。
- ② 委託業務費における運搬費用としての燃料費については、昨今の異常な値上がりに対応していただきたい。
- ③ ごみの分別の市民周知の徹底を図るとともに、収集運搬方法やごみカレンダーの見直しを検討していただきたい。

以上について要望いたしますので、よろしくお願い申し上げます。